



Legmin

ロボットを活用し生産性の高い農業をする会社レグミン

自己紹介



野毛 慶弘

祖父母ともに農家の家系

日本の農業を守りたい！

静岡県駿東郡清水町出身
慶應高校の野球部時代に13本塁打。
静岡銀行退職後、実家で農作業の勉強をしつつ、
地元大型スーパー青果部でのアルバイト勤務により、
青果の取り扱いや販売等を学ぶ。

会社概要



会社名 株式会社レグミン

所在地 〒366-0052 埼玉県深谷市上柴町西 7-16-16

設立 2018年5月

事業内容 農作業受託サービス
農業ロボット・IoTデバイスの研究開発

受賞歴 深谷市 DEEP VALLEY Agritech Award2020
現場導入部門最優秀賞

採択歴 農研機構令和3年度スマート農業実証プロジェクト 採択
「深谷市露地野菜スマート農業実証コンソーシアム」

これまでの経緯と今後の展開

2018

創業期



- ・ロボットのコンセプト策定
- ・播種～収穫までの研究開発
- ・自社での小松菜生産

2020

改良・実証



2022

事業化

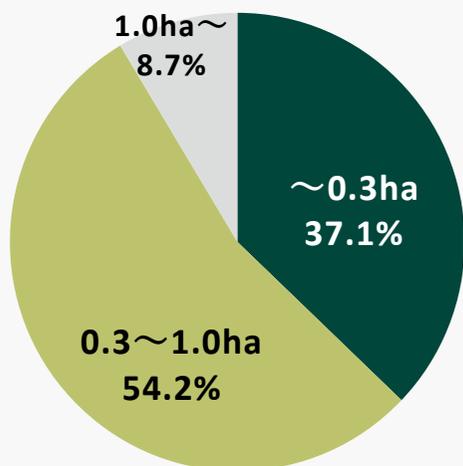


- ・収益性の確認
- ・事業の拡大に向けた準備
- ・サービスのプロトタイプ提供
(延べ100ha以上の依頼)

野菜生産現場の課題

小型の農地が多い

規模別農地面積割合



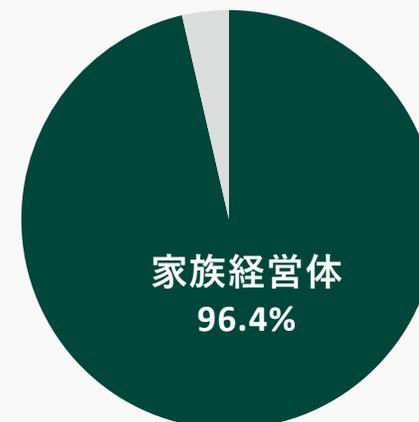
機械化が進んでいない

年間産出額に対する機械生産額の割合



分業体制が確立していない

家族経営割合
非家族経営体
3.6%



||

野菜生産に対応できる機械が少なく
分業も進んでいない

自律走行型の農薬散布ロボットでのサービスを開始



複数の特許を取得

高精度の自律走行を実現し 特許を取得

特許第6700500号

国際特許(US,EU,CN,HK)審査中

その他、登録済み・申請済み特許複数あり



特許技術の自律走行

センサによる敵認識 誤差 1 ~ 2 cm

ロボットを用いたビジネスモデル

◆農薬散布代行サービス



農家

①作業依頼

②農薬散布



レグミン
(当社)

◆代行業者への販売・支援



散布代行業者等

①発注

②納品・トレーニング・
メンテナンス



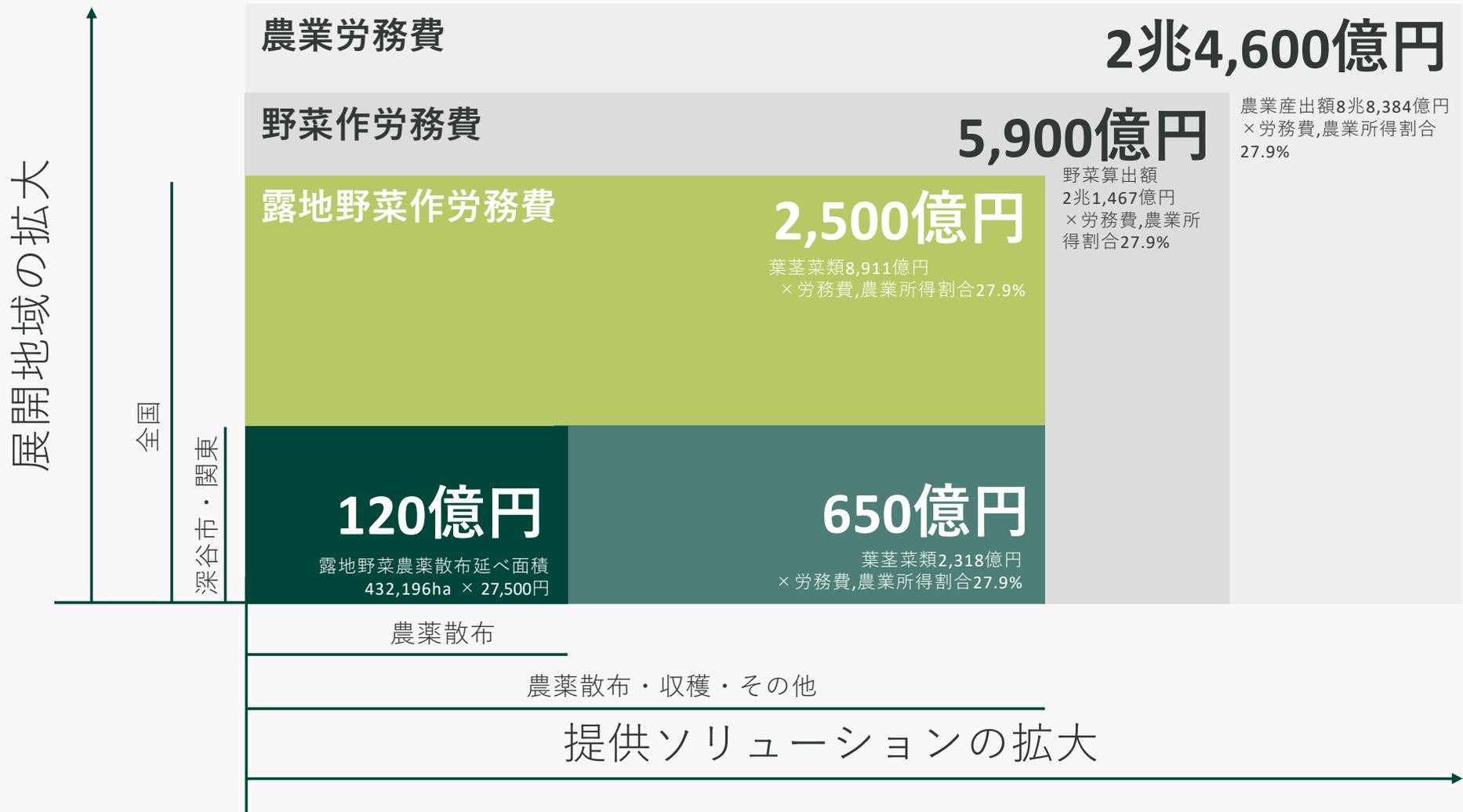
レグミン
(当社)

農薬散布ソリューション比較

レグミンのロボットは
操作性が高く、
適用できる
農薬散布の幅が広い



今後の拡大とマーケットサイズ



チーム（経営陣）



成勢 卓裕

プロダクト責任者
慶應義塾大学卒
元日本IBM

開発担当



野毛 慶弘

オペレーション責任者
慶應義塾大学卒
元静岡銀行

農業担当